

2021.6津久井幼稚園2012年度卒業生 ギャンビル ウィリアム海音くん 中学3年 聖火リレー点火セレモニーに参加し、 トーチキスで聖火をつなぎました。

NHK 東京2020オリンピック(HP)より 聖火ランナー



ギャンビル ウィリアム海音 さん

Williamkaito Gambill

走る日時 6月29日 (火)

志望動機

大会組織委員会に提出されたものを、そのまま掲載しています。

現在毎日横須賀市にあるくりはま花の国アライフル射撃場でエアライフル、ビームライフルの選手として練習をしています。去年は全日本小学生大会優勝、他多数メダルを受賞、今年も全日本中学生大会優勝。神奈川新聞、朝日小学生新聞、読売新聞、横須賀市のタウンニュースにも取り上げて頂きました。上記の大会での活躍から今年4月に神奈川県初となる18歳以下でもエアライフルを扱える年少射撃し各所を所得し、6月に行われた東日本大会で5位、7月に行われた全日本ライフル射撃競技選手権大会では4位、どちらも高校生選手の中に中学生最年少で出場。8月に行われた全日本小中学生ライフル競技選手権ではエアーライフルで優勝、ビームライフルでは準優勝。 横須賀学院中学校1年在学中で毎日学校が終わると久里浜の射撃場で練習しています。母は横須賀出身、父は元米海軍で現在も横須賀基地勤務。6歳から横須賀開国甲冑隊の一員としても活動。作り甲冑を着ながらはら貝を吹いてパレードや、横須賀市が行うジャパンフェスタのお手伝いをしています。

(2020年用に書かれた文章です。)



東京2020オリンピック聖火リレー神奈川県情報サイトより



自己PR・応募動機

くりはま花の国の射撃場で練習をしています。全日本中学生大会で優勝し、神奈川県初の年少射撃資格も取得しました。6歳の時から横須賀開国甲冑隊の一員としてパレードに参加したり、横須賀市のジャパンフェスタのお手伝いをして地域で活動しています。

一言・意気込み

コロナに世界中が振り回されてオリンピックも延期になり日本も世界不安な日々はまだ続いているけど Unit against Covid!(世界中のみんなでコロナに立ち向かっていこう!) の気持ちを込めて聖火を競いでいきたいです。

ギャンビル ウィリアム
かいと
海音

TOKYO
OLYMPICS



2020



延期を知ったときは自分ががっかりしたというよりも オリンピックに出場する友人選手（他のライフル射撃）達がオリンピックにピークを持ってくるために努力をしてきているのを知っているのでその努力が無駄にならないか心配です。僕みたいなジュニア選手でもCOVID19も日に日に広がってきて僕自身も射場が閉まって練習できなくなったり、全国大会が中止になったり。少し落ち着いてきて活動が始まても僕は横須賀米海軍基地の感染防止対策で県を跨いで移動することが出来ないため出れない大会があったりして苦労しているので オリンピックに出る選手たちはオリンピックが行われるかもわからない不安な日々の中でどんな気持ちで練習して見えない日にピークを合わせているのだろうと延期になってからずっと考えています。もし6月に走れるなら この1年間不安な気持ちのまま頑張ってきた選手の人たちの気持ちを思って少しでも応援できるように一生懸命走りたいと思っています。

(2021年用に書かれた文章です。)

